

검찰 '롯데케미칼 세금 270억 부당환급'..신동빈 회장 개입여부 조사

マネートゥデイ放送ギムイスル記者2016/07/08 17:56



シン・ドンビンロッテグループ会長が代表を務めてた当時ロッテケミカルが国を相手に訴訟詐欺を行い、数百億ウォン台の税金を脱税した事実が検察の捜査で明らかになった。ロッテグループの不正疑惑を捜査している検察は、ロッテケミカル前財務担当役員の金氏を特定の犯罪加重処罰法上の脱税容疑で拘束起訴したと8日、明らかにした。検察によると、金氏は、2004年11月、ロッテケミカルが告げの子会社KPケミカルを買収する過程で帳簿にのみ存在し、実際のない資産を持っているかのように偽って税金270億ウォンを返し受け取った疑いを受けている。ロッテケミカルは、会社の固定資産1512億ウォンが帳簿のみ記載された偽のという点を知りながらも、減価償却を反映して、税金を返し必要と言って訴訟を起こした。これにより、実際の2006年から2008年までの法人税220億ウォンと還付加算金20億ウォン、法人税について住民税30億ウォンなど総270億ウォンを払い戻した。



検察は、このような犯行に上層部が介入したのかどうかを調査する予定である。特にロッテグループのM&Aを総括した政策本部がこの事実を知っていたかどうかも調査している。これにより、新会長とホスヨウンロッテケミカル社長に対する検察召還調査が避けられないものと見られる。一方、検察は、ロッテケミカルが石油化学製品の原料を輸入する過程で、日本のロッテ物産を取引中間業者に入れて、不当に料金の支払いを方法200億ウォン台の秘密資金を造成した疑惑についても捜査している。[マネートゥデイ放送MTN =ギムイスル記者(iseul@mtn.co.kr)]